

総合型選抜 2022 年度過去問題 経営学科

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

その時点で生まれた新しい技術や商品、サービス、環境変化のインパクトを過剰に受け止めて、一気に全てが変わると思ひ込む——。これが激動期トラップです。(中略)「今こそ激動期！」と騒がれるような技術革新であっても、実際の変化は当初の予想以上に漸進的であることが多いものです。

本章で注目するのは近過去の「インターネット」についての言説です。1995 年前後に普及が本格化し始めたインターネットは衝撃的でした。情報通信のコストが劇的に低下し、人々がネットワークでつながるようになりました。「これからはインターネットの時代だ」「世の中は一変する」と、文字通りの「激動」の様相を呈しました。

(中略)

当時のインターネットの特集記事を読むと、国家や通貨といったマクロ的な視点と、日常生活というミクロ的な視点の両方で、人々の興味を集めています。インターネットの広範なインパクトが見て取れます。

(中略)

このように「インターネットこそ革命である」というのが同時代の空気でした。ところが現実にはインターネットの本格的な普及にはさらに 10 年が必要でした。総務省から毎年発表される「通信利用動向調査」を見てみましょう。インターネットは短時間で爆発的に普及したというよりも、徐々に普及していったことが分かります。

さらに重要なことは、パソコンやスマートフォンを持ち、インターネットを利用しているということと、実際にどの程度まで使いこなしているのかは別問題だということです。

1つの象徴が 2010 年代を通じて普及した SNS です。スマートフォンが徐々に普及するにつれて、フェイスブックやツイッターで人々が日常的にネットにつながり、手軽に情報を発信できるようになりました。一見すると革命的な変化で、2010 年ごろには「SNS が世界を変える」「個人が情報発信できる革命だ！」という同時代の空気が盛り上がりました。

(中略)

世の中で注目されるこれらの SNS サービスの実際の利用状況を見ると、当初の予想ほどにはなりません。2018 年に総務省が実施した「ICT によるインクルージョンの実現に関する調査研究」では、ツイッターで自ら情報発信や発言を行っている人の割合は日本では 7.7%に過ぎず、ツイッターを全く利用していない人が 59.7%と大勢を占めています。残りの 32.6%はほとんど利用していないか、閲覧が中心という使い方をしています。積極的な情報発信者が少数派であるという傾向は、ブログ、フェイスブック、インスタグラムといった他の SNS でも似たようなものです。

(中略)

なぜ SNS は同時代の予測のような爆発的普及にならなかったのでしょうか。

その答えは、同時代の空気の中で新しい技術やサービスにばかり目が向いてしまい、技術を使う側にいる人間の本性についての理解や洞察が疎かになるということにあります。

そもそも「革命」という現象には、(1) 過去を否定ないし破壊するような (2) 程度において大きな変化が (3) 短期間で生じる、という 3つの特徴があります。

インターネットという技術そのものは確かに革命でした。これまでの中央集権的なメカニズムな

しに情報通信が可能になるという意味で破壊的ですし、情報通信の範囲や速度は飛躍的に増大し、それにかかるコストも劇的に低下しました。(中略)

ただし、です。技術革新がどれほど非連続なものであっても、人間の需要は**本質的に連続的な性格**を持っています。パソコンの OS (基本ソフト) を変えるようには人は変わりません。数十年という長期にわたって生き続ける (しかも、寿命はいよいよ長くなっている) 人間にとって、現在は過去の延長線上にしかありません。未来も現在と不可分につながっています。新しい技術が過去の技術を破壊し、代替することはあっても、それを利用する人間は常に過去から未来への一本の連続した時間の流れの中に生きています。

(中略)

大きな変化ほどゆっくりとしか進まない。大きな変化は振り返ったときにはじめてわかる——。これが逆・タイムマシン経営論の結論です。裏を返せば、実際に短期間で起きる「激動」は、株価や為替レートのように、そもそも変動するようにできているものか、(中略) たいした意味を持たない枝葉末節であることが多いものです。

楠木建・杉浦泰『逆・タイムマシン経営論』日経 BP (2020 年) 115 ページ~179 ページより抜粋

問 1 インターネットや SNS といった新技術が、当初考えられていたほどには急激に普及浸透せず、利用方法も限られている理由を、筆者はどのように考えていますか。400 字以内で説明しなさい (字数には句読点を含む)。

問 2 自動車の「自動運転技術」についても、需要側の人間社会に広範に受け入れられるには相当の時間を要すると思われます。自動運転が普及するためには、社会にどのような制度や条件が整うことが必要だと考えられますか。道路整備、交通事故の責任などを念頭に、あなた自身の意見を 400 字以内で述べなさい (字数には句読点を含む)。